

雑誌掲載記事集

2021年10-12月 Lambretta

1. スチール製モノコックボディ！（V125）
現代によみがえるスチールモノコック（V200）
- 2-3. Chiparu Fantastico！（V200紹介）
- 4-5. バイクよもやま話（V200旅）

モトチャンプ 10月号
モトチャンプ 10月号
GOGGLE 10号
単車倶楽部 11月号

LAMBRETTA V125スペシャルFix

空冷 4スト FI
Color: ●●●●○



44万円 ④モーターリスト

スチール製モノコックボディ！

ベスバと並ぶ名車ランブレッタが復活。スクエアを基調としたボディはスチール製モノコック構造。USBポートや前後連動ブレーキを採用している。

SPECIFICATIONS

排：125cc サ：1890×695×1115mm シ：770mm
ps：10.2ps/8500rpm ト：0.94kgm/7000rpm 重：-kg
ガ：6ℓ プ：ディスク・ディスク タ：110/70-12・120/70-12



モトチャンプ
(三栄)
21年10月号

Lambretta V200スペシャルFix/Flex

空冷 4スト FI
Color: ○●●●●



48万円 ④モーターリスト

現代に蘇る スチールモノコック

SPECIFICATIONS

排：169cc
サ：1890×695×1115mm
シ：800mm
ps：12.2ps/7500rpm
ト：1.24kgm/6000rpm
重：-kg ガ：6.0ℓ
プ：ディスク・ディスク
タ：110/70-12・120/70-12



らしさを堅持しながらフルLEDランプやLCDディスプレイなど、現代的洗練を加えたスタイル。フロントフェンダーが固定式のFixと可動式のFlexを用意。

Chiparu ちばるか推す素晴らしい世界のバイクたち Fantastico!

第3回：ランプレッタ V200スペシャル

イタリアブランドのランプレッタのスクーターを知る者は相当なバイク通といわれるほど、これまで幻のスクーターとまで呼ばれたランプレッタが現代に復活。見た目からは想像もつかないかなりなスポーツバイクです。

映画「さらば青春の光」で一躍脚光を浴びた
イタリアンスクーター「ランプレッタ」が現代に復活



GOGGLE
(モーターマガジン)
21年11月号



LAMBRETTA V200S Special

かつてスポーティな走りや洗練されたスタイルで人気を集めた、往年の名スクーター・ランプレッタの現代版。同時にラインアップされているV125と基本的に共通の、ランプレッタらしい魅力的なディテールを現代的にリファインしたデザインを採用。エンジンは最高出力12.1HP、排気量168.9ccの空冷4ストロークを搭載して大幅にパワーアップ。ブレーキにボッシュ製のABSシステムが採用されていることと合わせて、快適で安全、余裕のある走りが可能となった。フィックスはフロントフェンダーがボディマウントなのに対し、フレックスはフォーク側に固定されていること以外、両車メカニズムやデザインは基本的に共通だ。

- 全長×全幅×全高1890×735×1115mm ●ホイールベース1340mm
- シート高770mm ●車両重量NA ●エンジン形式空冷4ストローク
- 総排気量168.9cc ●ホア×ストロークNA ●圧縮比11.0:1
- 最高出力12.1HP/7500rpm ●最大トルク1.27kg-m/5500rpm
- 燃料供給形式FI ●燃料タンク容量16.0L
- 変速機形式ペダル式CVT ●駆動方式チェーン形式ディスクタイプ
- 前後タイヤサイズ110/70-12/120/80-12
- 価格46万円(消費税込)

販売元：モータリスト合同会社 TEL 03-3731-2388



ランプレッタをデザインしたのはKTMやハスクバーナもデザインするオーストリアのKISKA Design。その最高峰なアルムの競州スクーターが出来る前だよ。メーターの液晶は7色に変えられるよ。



幻のスクーターともいわれ現代に復活したランプレッタは装備も現代的

GOGGLE
(モーターマガジン)
21年11月号



Chiparu Check!!



ランプレッタのヘッドライトはLED化され、夜間はヘッドライトのLEDが点灯し、手元を照らすのに合わせて、ヘッドライトのLEDが点灯する。LEDのLEDはLEDのLEDだ。



シートの前部には背掛けフック連動のシートも付いてます。フックはわかる時はハットを引込んでおくことで、まじい細かい汚れが拭き取れるようになります。



シートの前部には背掛けフック連動のシートも付いてます。フックはわかる時はハットを引込んでおくことで、まじい細かい汚れが拭き取れるようになります。

1960年代のロンドンのストリートカルチャーといえば、モッズと呼ばれる不良少年が大衆をリードした時代。不良たちは米軍兵隊の防衛パーカーを着て、カクタムし、まくりのスクーターの正面パネルに、ヘッドライトとバックミラーを千手観音みたいに取り付け、爆音を響かせ走る。そんな昔の写真を見た事があってもいいけど、そのスクーターこそが「ランプレッタ」です。そして、そのランプレッタを、躍有名にしたのが映画「さび青春の光」(四重人格)が原作になっており、映画で人気になったのがランプレッタのスクーターと米軍兵隊のM51パーカー。なので今回の撮影では私物のM51パーカーとザ・フーのTシャツを着てみました。

に乗るといつか100km/hの100倍気合が入ってくるのです。早速エンジンをスタート。加速でもスムーズです。調整できる2本のリアサスも硬めでいい感じ。でも乗り心地がなんか普通のスクーターとは違う、カチカチとした安定感があり、交差点もスバッと曲がれる。なんだこの感覚は。高速道路に乗ってみると同じクラスの高産スクーターと比べて安定感がまるで違う。スポーツバイクに乗ってる感じ。これがスクーターモトックフレームの効果なんだ！鈍感私でも分かる。イタリアンスクーターの2大ブランドといえばベスパとランプレッタ。ローマの休日のようなエレガントなベスパに対し、ランプレッタは不器用に生きる不良の愛機。人生にストリーを求めている人に乗ってもらいたい。通勤快速スクーターとはあきらかに違うランプレッタはそんな大人のためのスクーターなのです。



バイク 多趣味の“ちばる” お送りします よもやまバナシ♡

バイクにも水上バイクにも乗り、旧車やダム、ガンブラも大好きというナゾ多
き美女タレントちばるちゃん。セクシーだけどおもしろい、そんな魅力いつは
いの彼女のバイクがらみの連載です!

PHOTO&TEXT: ちばる
オフィシャルブログ▶ちばるの日和
http://aeblo.jp/chiparu25
Instagram▶@chiparu25 Twitter▶@chiparu25

愛車はヤマハ セロー250、カワサキ GPZ900R、
FANTIC フラットトラック250、欧州No.1ハ
ルメットメーカーNOLAN社アジア人初のアンパ
サダー、世界No.1チェーンブランド D.I.Dチェ
ーンアンパサダー、趣味は犬の世話と長風呂



ドライブスルーの仏壇屋と 出世払いのハンバーガー



なんということでしょう! ドライブスルーの仏壇屋が1ヶ
月前にドライブスルーをやめてしまってる! せっかく仏具
みたいなありがたいお色のランプレッタで来たというのにど
うしよう。こちらから車を入れたのに。仕方ないので10年前
に来た時の画像を載せておきます



厚木市上萩野村にあるタマゴサンド無人販売所のヤマ
マモトヤ。この冷蔵庫が置かれたビジュアルからは
想像もつかない美味しさのタマゴサンドが買え
ることで大人気です!

無人販売のタマゴサンド



無人の場所に訪れるはず
がまさかの展開に

撮影でイタリアンスクーター
のランプレッタV200を借りて
いたので、ちばると小田原まで行
つてみましょう! まずは朝ご飯
を調達しに、神奈川県厚木市の
奥地にある無人で玉子サンドを
売っている販売所に向かいます。人
気の無さそうな狭い道を行って
いると、突然黄色いベンキで塗
られた玉子サンドの無人販売所
が現れます。冷蔵庫が野っばら
に置かれ、黄色でコーティング
された小屋の冷蔵庫を開けると、
玉子サンドやカツサンドやフル
ーツサンドが入ってます。各300
円で、お金は料金箱に入れます。
販売所には「玉子サンドの無人
販売所」と書かれた文字に、「パ
ーティサンドのお家」や「放課
後の豚サンド」や「玉子サンド研
究所」の理解に難しい文字が。知
らんない人が見たら二度見してな
らんないか? と思われる事で
しょう。ですがこれは、日本で一
番美味しいともいわれるくらい
の玉子サンドの名店です。一時テ
レビで紹介されたからは、朝6
時から行列が出来るほどの大人
気! 最近は少し騒動も落ち着
いて来た感じですが、それ
でも人がどんどんやって来ます。
この日は私が一番乗り。誰もい
ないので玉子サンドを無事ゲッ
ト! ラッキー! 勝者の気分

僻地まで来るのも分かる。また
食べなくなる味です。
今回は無人販売所をスタートし
て、海の見える無人駅と、24時間
ドライブスルーで仏壇を売ってる
「無人くんツリング」にします。
小田原厚木道路を法定速度で
かつ飛ばすランプレッタ。東海道
本線でも珍しい無人駅の根府川
駅の入り口から海を眺めている
と、電車が到着するたびに駅前
に旅館やホテルの送迎の車が待

と、なんと! ドライ
無くなるって! なげ
けは1か月前に移転の
くなくなったそうで、こ
ツアーも強制終了。な
タイトルを変更して
の養鶏場がやっている
つた出世払いで食べら
ーガーを食べに向かい
マゴにはじまりタマゴ
いう、寿司屋の格言み
リングでした。

相模原市の通称タマゴロード
で養鶏場が経営するYOLO
BURGER。出世払いで食べら
れるというハンバーガーを食
べます。無添加にこだわった
ド直球に美味しいテリヤキパ
ーガー! 肉の味は濃く、半熟の
目玉焼きも美味しい。こりゃた
まらん味だ。私は出世の見込
みがないので定償払いです



料金所でこれは125ですか? と聞か
れ、169.8ccです、と堂々と答えたら、
おじさんが一瞬考えて通してくれた
ランプレッタV200は、スポーツバイク
並みの走りのスクーターです

